

どこよりも子育てしやすい環境を



- 子育て家庭の負担軽減：2億9,360万円
0歳～中学3年生の医療費自己負担額を助成(無料化)します……2億2,400万円
学校給食一食当たり30円の増加分を市が負担します……6,450万円
西牛谷小学校の放課後児童クラブを1クラス増設します……510万円
- 小児予防接種の推進：2,040万円
疾病の重症化や蔓延を防ぐため、インフルエンザ・ロタウイルス・おたふくかぜのワクチン接種の一部助成を行います
- 子育て環境の拡充：530万円
三和地区(道の駅まくらがの里こが)にキッズスペースを設置します……300万円
SNSを活用した子育て相談窓口を開設します……230万円

グローバル社会で活躍できる人材を



- ICT教育の推進：7,450万円
タブレット端末等、ICT環境の整備を推進します
- 英語教育の推進：270万円
小中学生の英検受験料を半額補助します……220万円
生きた英語に触れられる「イングリッシュキャンプ」を実施します……50万円

誰もが生き生きと暮らせるまちに

- ぐるりん号の新規路線増設：1,070万円
交通弱者や観光客の利便性向上を目指し、ぐるりん号の新規路線を増設します
- 老朽した空き家の解体費用の補助：250万円
老朽化等により周辺的生活環境の保全に影響を及ぼしている空き家等の解体費用の一部を補助します
- 国保人間ドック助成の充実：3,220万円
健康維持や疾病の早期発見を図るために、対象年齢の上限を69歳から74歳まで引き上げます



子育てしやすい！
令和2年度の
まちに**活力**
魅力あふれる

令和2年度を「未来を
誰もが安心して暮らす
施する事業の一部を紹

住み続けたい！
主な事業紹介
人に**安心**
都市づくり

育む進化の年」と捉え、
ことができるように実
介します

大規模災害に対応できる体制を

- 避難所環境の整備：4億2,770万円
指定避難所である三和健康ふれあいスポーツセンターに空調設備を設置します
- 災害対策本部移転に伴う庁舎の改修：2億6,810万円
浸水想定区域外の三和庁舎に災害対策本部を移転するため、防災関連システムの移転を行います……4,030万円
災害時の業務継続体制を確立するために、非常用電源設備の整備など防災機能強化を図ります……2億2,780万円



安心・安全な生活を送るために

- 防災行政無線のデジタル化：4億1,840万円
災害時における避難情報等の伝達手段を強化するために整備を行います
今年度の改修で市内にある全123基のデジタル化が完了します
- 消防機能の充実：1億5,740万円
駅西口地区への常備消防施設の整備や消防団のポンプ自動車2台の更新など、消防力の強化を図ります
- 防犯カメラの設置：930万円
防犯カメラを新たに20基設置し、犯罪抑止に努めます

強くしなやかな基盤づくりを

- 都市基盤の整備：7億1,050万円
柳橋下大野線の新4号国道柳橋北交差点から西側の県道境間々田線までの区間の拡幅整備を行います……4億1,390万円
仁連江口線の三和健康ふれあいスポーツセンター北側から仁連工業団地までの区間の整備を行います……2億6,450万円
古河市斎場の老朽対策・長寿命化に向けた実施設計を行います……3,210万円



活力あふれる産業創出を

- 企業誘致の促進：6,740万円
指定地域に立地した企業に対して奨励金を交付し、さらなる企業誘致の促進を図ります
- 市の活力向上：30万円
働き方改革に積極的に取り組む企業を「こが元気アップ企業」として認定し、イメージアップや雇用促進につなげます

住みたいと思えるまちに

- 定住の促進：8,830万円
若者・子育て世帯の転入者に対し、奨励金を交付します
若者・子育て世帯定住促進奨励金を利用して転入した人数
- | | H27 | H28 | H29 | H30 | H31・R1 |
|---------|-----|-----|-----|-----|--------|
| 転入者数(人) | 446 | 599 | 666 | 663 | 768 |
- ウェルカムブックの作成：430万円
市外から転入する人に市の魅力を分かりやすく伝えます

転入者は
累計**3,142人**
※R2.2末日現在。